

令和5年度ケアラー・ヤングケアラー実態調査結果【ケアラー編】

1 調査目的

近年、介護や看病などが必要な家族等を無償でお世話する方（ケアラー）の身体的・精神的負担などが社会問題化しており、ケアラーのなかには、自身の日常生活などに支障をきたしているにも関わらず、誰にも相談できず、社会的に孤立してしまう方もいます。こうした背景を踏まえ、本市では、市内におけるケアラー等の現状など、その傾向を把握し、今後の支援策の検討を目的に実施しました。

2 調査期間

令和5年6月19日（月）から令和5年7月31日（月）まで

3 調査対象と回答率

区分	ケアラー	ケアラーを支援している団体等
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 要介護認定者の介護者 要支援認定者の介護者 障害福祉サービス利用者の介護者 指定難病患者等で医療給付を受けている方の介護者 	<ul style="list-style-type: none"> 居宅介護支援事業所 地域包括支援センター 障がい者（児）相談支援事業所 介護者サロン、オレンジカフェ、子ども食堂
配布数	1,237	98
回答数	567	67
回答率	45.8%	68.4%

【参考】 ケアラーとは

高齢、身体上又は精神上的の障害又は、疾病等により援助を必要とする親族、友人その他の身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する者（埼玉県ケアラー支援条例抜粋）



障害をもつ子どもを育てている



健康不安を抱えながら高齢者が高齢者をケアしている



仕事と介護でせいじっばいでほかに何もできない



仕事を辞めてひとりで親の介護をしている



遠くにひとりて住む高齢の親が心配で頻りに通っている



目を離せない家族の見守りなどのケアをしている



アルコール・薬物依存やひきこもりなどの家族をケアしている

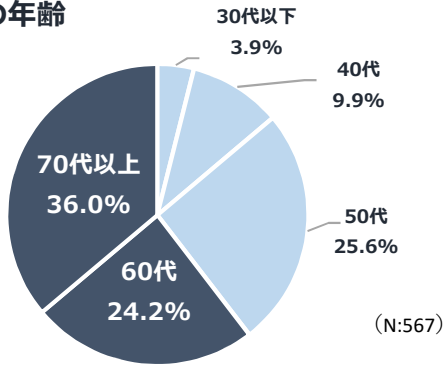


障害や病気の家族の世話や介護をいつも気にかけている

① ケアラーはこのような方々です

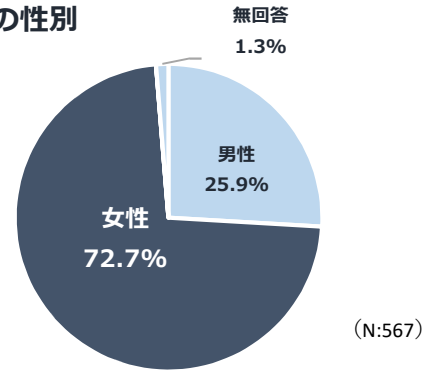
約3人に2人が60歳以上です

●ケアラーの年齢



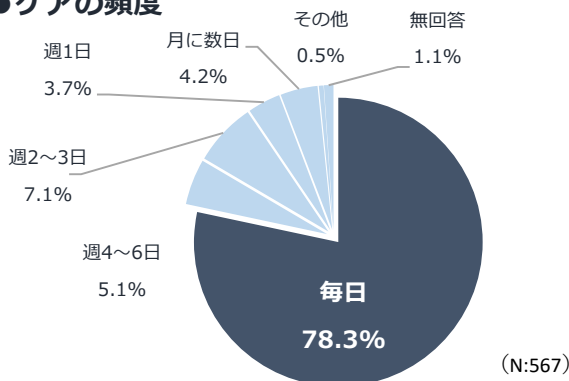
約4人に3人が女性です

●ケアラーの性別



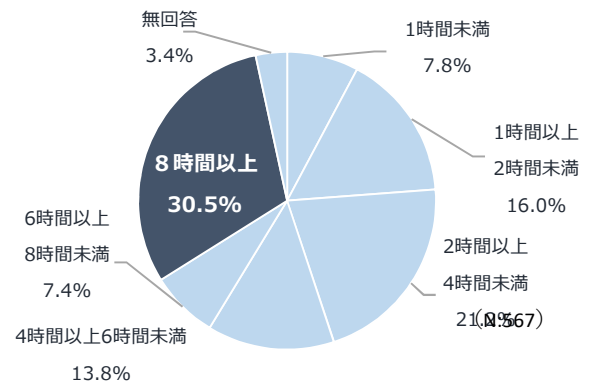
約4人に3人が毎日ケアをしています

●ケアの頻度



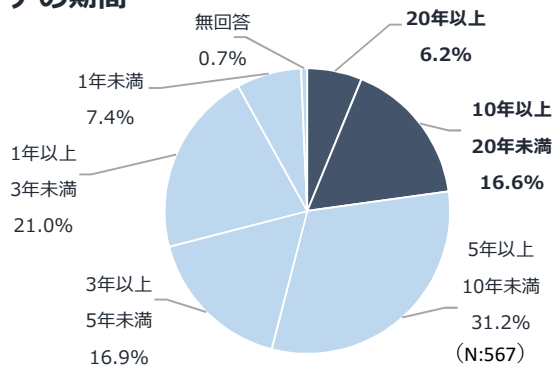
約3人に1人が8時間以上ケアをしています

●ケアの時間



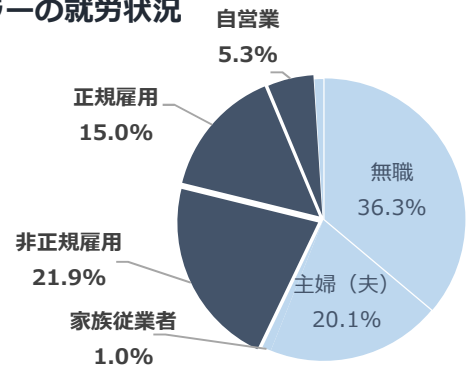
約4人に1人が10年以上ケアをしています

●ケアの期間



半数近くの方が就労しています

●ケアラーの就労状況



ケアを受けている方は

●ケアラーとの続柄 <複数回答>

母 (38.6%)、夫 (25.0%)、父 (13.6%)、妻 (10.4%)、息子 (5.8%)、娘 (4.2%)、義父 (3.7%)、義母 (4.4%)

●ケアを受けている方の生活場所 <複数回答>

在宅【同居】(88%)、在宅【別居】(18.9%)、施設もしくは入院 (3.3%)

●ケアを受けている年齢 <複数回答>

30歳代以下 (7.6%)、40歳から69歳 (10.3%)、70歳代 (24.1%)、80歳代 (48.5%)、90歳代 (19.2%)

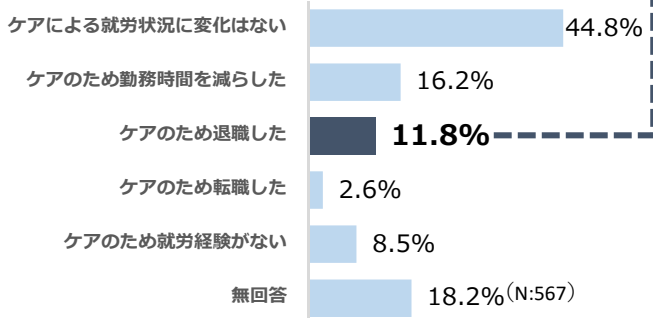
●ケアを受けている方の状況 <複数回答>

高齢等による心身機能の低下 (50.4%)、認知症 (33.7%)、身体障がい (24.9%)、難病 (11.1%)、その他 (3.9%)

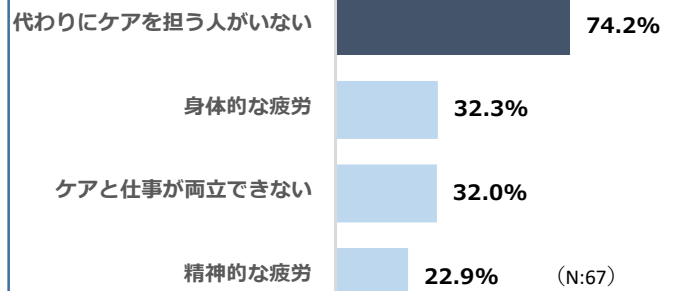
② ケアラーの抱える問題、悩みなど

約9人に1人はケアのため退職しています

●ケアによる就労状況の変化（複数回答）

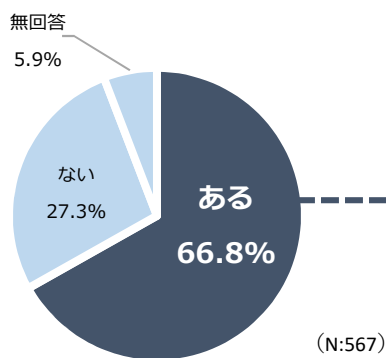


●ケアを機に退職した理由（ケアのため退職した方のみ・複数回答）

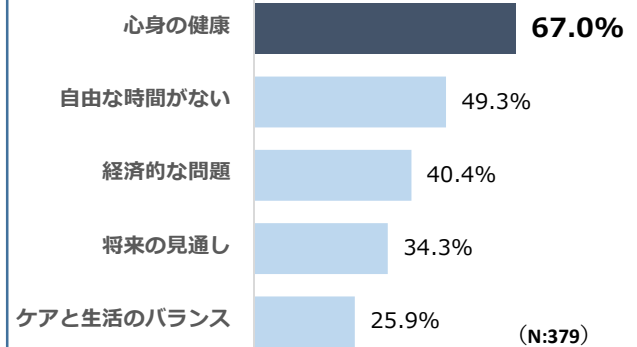


約3人に2人は悩みを抱えています

●悩みの有無

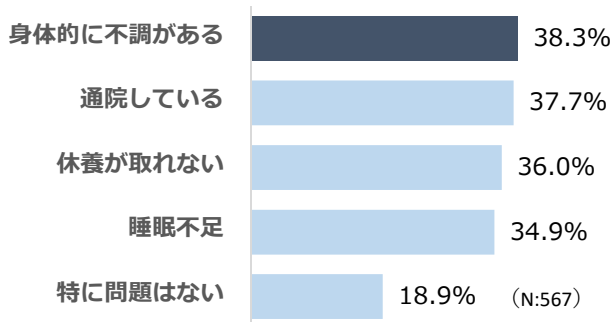


●悩みの内容（悩みがある方のみ・複数回答）



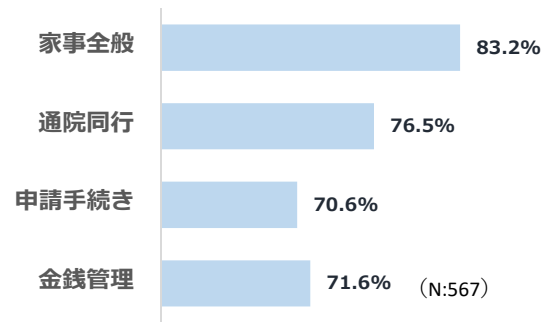
約3人に1人が不調を訴えています

●ケアラーの健康維持の状態（複数回答）



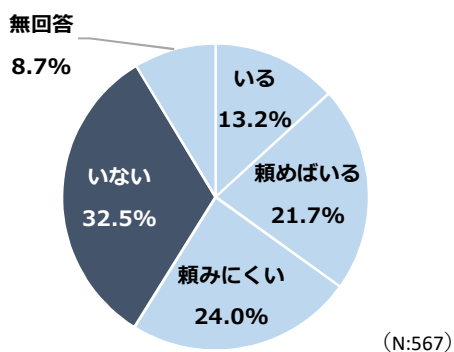
多様なケアを二重三重に行っています

●行っているケアの内容（複数回答）



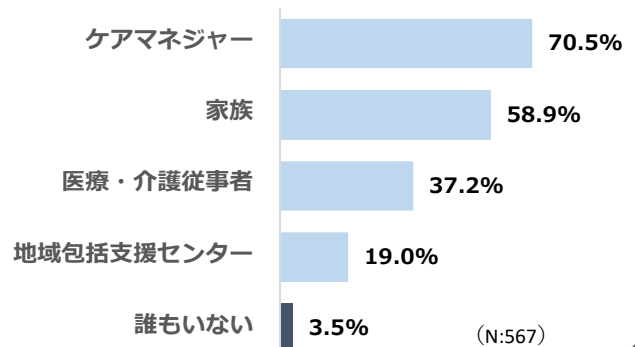
約3人に1人は代わりにケアをしてくれる人がいません

●代わりにケアをしてくれる人の有無



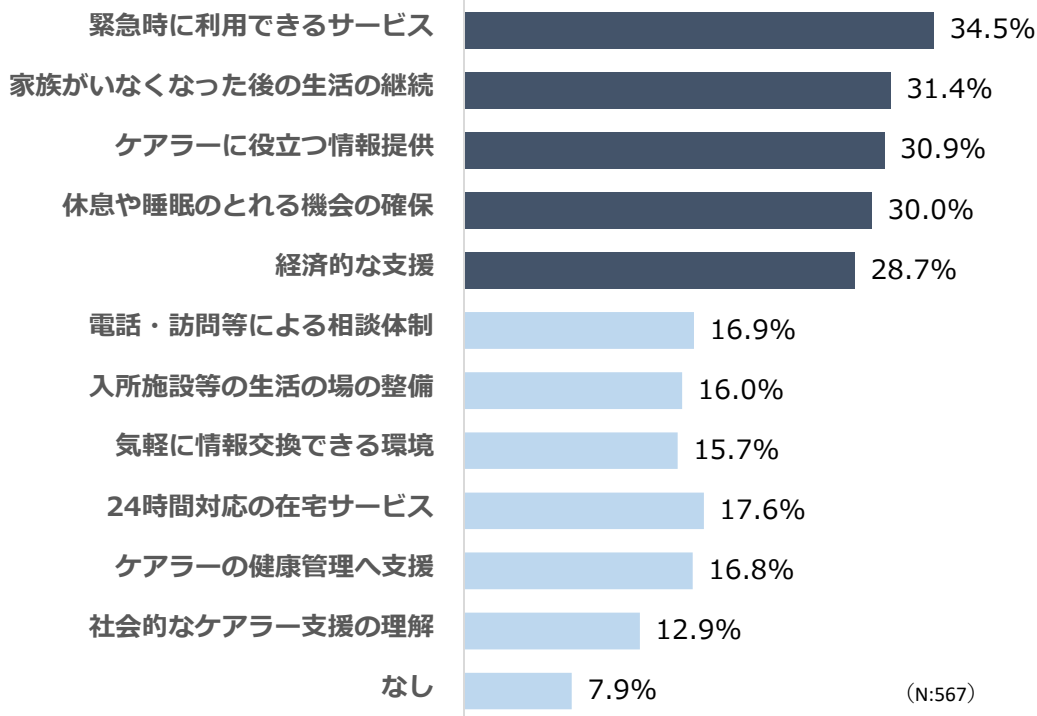
誰にも相談できない人もいます

●相談できる人・窓口（複数回答）



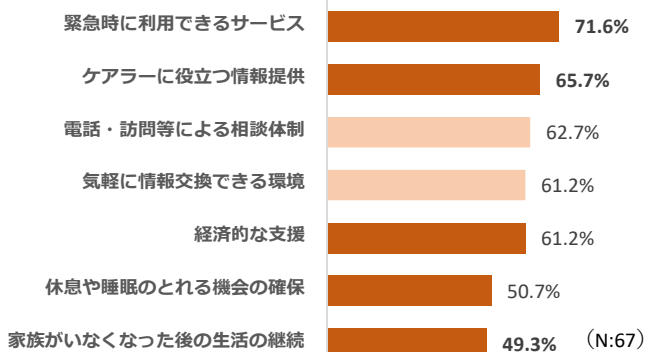
③ ケアラーが求めていること

●ご自身に必要な支援（複数回答）

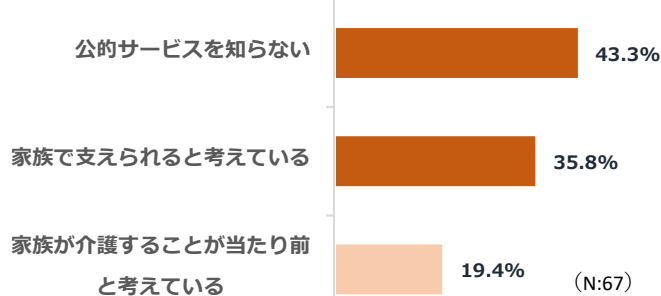


ケアラーを支援する団体からの意見

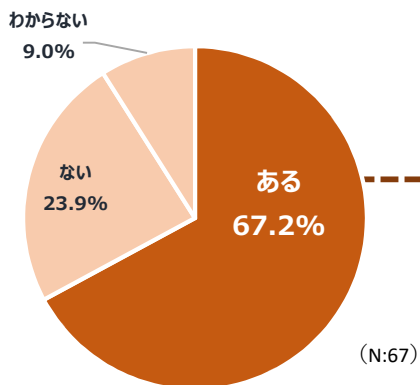
●ケアラーに求められている支援（複数回答）



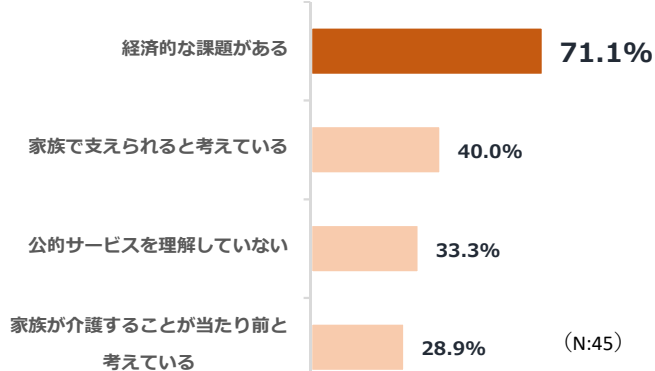
●ケアを必要とする人が相談に繋がらない理由（複数回答）



●相談から公的サービスの利用に至らなかった事例の有無



●公的サービスに繋がらない理由（あると回答した方のみ 複数回答）



※行政等に対する要望や意見等（自由記述）は別添「資料」P 29～（ケアラー）及び P 74～（ケアラーを支援する団体）に全文掲載。